(様式3)

事業所名 グループホームさくら

作成日: 令和 6年 12月 19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21(10)	介護計画の作成時には全職員で取り組むものの、日々の記録から介護計画の実践が見えづらい。	日頃からもっと介護計画に意識を向けた実践・記録ができるように改善する。	介護計画が常に確認できるような様式に作り替える。	3ヶ月
2	4(3)	運営推進会議がホームの現状報告となっており、意見交換がほとんど見られていない。	意見を頂ける場として意義を再考し、会議で得た意見を運営に活かす。	意見を頂ける場として意義を再考し、会議の際には意見を頂きたいテーマを決めて臨むようにする。	3ヶ月
3	29(13)	外に通じる出入口が玄関だけとなっており、災害避難時に不安が付きまとう。	訓練方法を見直し、安全に避難できる手段の幅を広げて安心感を得る。	まずは職員で大窓からの避難を行ってみて、必要な物品や安全な方法を探り出す。また運営推進会議や消防の方へもご相談し、新たな方策を見つけ出す。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。